

(行政報告)

第33回白岡まつりについて

生活経済部

白岡まつりは、12以上の市民団体等により組織されている白岡まつり運営委員会が中心となり、平成5年から「市民の市民による市民のためのまつり」として開催され、夏の一大イベントとして多くの市民の皆様に参加いただいております。

第33回白岡まつりにつきましては、白岡まつり運営委員会において、市庁舎の火災による影響を踏まえ、5月21日から6月18日までの間に3回の役員会を開催し、新たな会場の確保や来場者の安全の確保等について協議を重ねてまいりました。

その結果、今年度の白岡まつりは会場を変更し、総合運動公園において開催することになりました。

また、名称を「心はひとつ、白岡復興支援フェスタ～チャリティーで希望を飛ばそう～」に変更するとの決定に至りました。

当日は、一般社団法人久喜青年会議所による子ども向けのイベントが、併せて総合運動公園において開催される予定となっております。

詳細につきましては、観光協会のホームページでお知らせするほか、市におきましても、公式ホームページや広報しらおか等により、市民の皆様に対して周知を図ってまいります。

市では、白岡まつりが「市民の市民による市民のためのまつり」として今後も開催できるように、引き続き支援してまいりたいと存じます。